



2017～2018 年度会長方針 「明るく、楽しく、そして活気あるクラブに！」

ロータリー：
変化をもたらす

WEEKLY REPORT

創立／1986年2月19日（会長）月井 雅夫（副会長）榎田 隆治（幹事）滝澤 宏
 例会場／〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
 事務所／〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
 HP http://www.toshimah-rc.jp E-mail info@toshimah-rc.jp

第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

第 1476 回例会

2017 年 8 月 23 日

本日のプログラム

例 会 12:30～13:30
 卓 話：「日本橋と海苔」
 卓 話 者：東京RC 山本 泰人氏
 （紹介者）会長 月井 雅夫会員

次回（8月30日）のプログラム

例 会 12:30～13:30
 クラブフォーラム①
 「ホームミーティング報告会」

今月のソングリーダー 澤田 博司会員

前回第1475回例会報告 2017年8月2日

会 長 報 告

1. 本日は、地区ガバナーエレクト（東京葛飾東RC）の松坂順一様、東京池袋RC会長の中野正人様、幹事の石川宣司様をご参会くださいました。後ほどご挨拶をいただければと存じますので、宜しくお願いいたします。
2. 前川会員にバギオ基金より、「第72回感謝状」が届いておりますのでお渡しいたします。
3. 米山奨学生の朴 健植さんに8・9月分の奨学金をお渡しいたします。
4. 吉田ガバナーより、「九州北部豪雨災害支援金のお願い」が届いております。金額は任意で、各クラブの自主性にお任せしますとのことですので、後ほど各テーブルに募金箱をお回ししますので、皆様宜しく願います。
5. 本日は、7月5日にご入会くださいました大野克美会員・佐藤久雄会員に、イニシエーションスピーチをいただきます。後ほど宜しくお願いします。



前川会員にバギオ基金より
感謝状のお渡し



米山奨学生・朴 健植さんに
奨学金のお渡し



第2580地区
ガバナーエレクト
（東京葛飾東RC）
松坂順一様



東京池袋RC
会長 中野正人様



東京池袋RC
幹事 石川宣司様

幹 事 報 告

1. 「ロータリーの友」「ガバナー月信」「コーディネーターニュース」の各8月号、「ハイライトよねやま208号」「青少年奉仕情報24号」「バギオだより7月号」が届きましたので皆様のメールボックスにお入れしてあります。

なお「バギオだより」は従来はメールでの送信でしたが、今回はバギオ基金で印刷したものを各クラブ宛にご送付いただいております。ぜひご参照ください。

2. ロータリー米山記念奨学会より、「本年7月1日に財団設立50周年を迎え、永年に亘る全国ロータリアンのご支援のおかげと心より御礼申し上げます」とのご報告をいただきました。また50周年記念事業の一つとして、25年ぶりの奨学会史となる『ロータリー米山記念奨学会 50年のあゆみ』を6月末に刊行されたとのこと。限定3,500部、1冊1,800円（送料込）ですので、購入ご希望の方は事務局まで願います。
3. RI第2720地区より、「熊本・大分地震」義援金の一部を九州北部豪雨に活用する旨のご報告をいただきました。昨年4月の「熊本・大分地震」

では全国のロータリアンより本年7月1日現在で2億7千万円強の支援があり、現在、地区17のクラブが中心となり災害支援プロジェクトを実行中ですが、現時点で2千万円強の残額があり、その一部を日田地方の支援に充てたいとのことです。本来の趣旨とは少し異なりますが、ご理解をいただければとのことですので、皆様宜しくお願いいたします。

4. 本年度上期のホームミーティングのご案内を皆様にお送りしています。今回は3つのグループ分けとしましたので、各グループリーダーの方は、8月25日（金）までに開催していただけますよう、ご準備をお願いいたします。なお、ミーティングの内容は30日例会での「クラブフォーラム①」でご報告いただく予定です。

■ゲスト

米山奨学生 朴 健植様

■ビジター

第2580地区ガバナーエレクト
（東京葛飾東RC） 松坂 順一様
東京池袋RC 会長 中野 正人様
東京池袋RC 幹事 石川 宣司様

■出席報告

会 員	出席参入 会員数	出席数	欠席数	出席率	6月21日分 修正出席率
33名	30名	24名	6名	80.00%	85.19%

5. メールをご覧になられます方には昨日メール送信しておりますが、RI 会長・Ian H.S. Riseley 様のお名前でフィッシング（詐欺）メールが送られているとのことですので、皆様ご注意ください。

6. 23日の次回例会は、東京RCの山本泰人様（山本海苔店）に『日本橋と海苔』という興味深い卓話をいただきますので、皆様ぜひご出席をお願いします。

7. 近隣4クラブの「例会変更のお知らせ」をホワイトボードの下に置いてあります。今年度は各クラブ、例会数が減っているようですので、メーキャップに行かれる際はご確認をお願いします。

ニコニコ BOX



第2580地区ガバナーエレクト 松坂順一様（東京葛飾東RC）／次年度の北分区ガバナー補佐の件でお願いに上がりました。宜しくお願い致します。

東京池袋RC会長 中野正人様

東京池袋RC幹事 石川宣司様／今年度一年間、宜しくお願い致します。

前川会員／先日の移動例会は楽しかった。このように楽しい例会にするようにロータリーの在り方をガラッと変えたいですね。

2017年8月2日（水）

第2回定例理事会理事録

1. 8月・9月のスケジュールについて承認
2. 渡邊会員の退会申し出について、8月中に面談予定
3. 今年度の各種費用の負担について、一部を変更し承認
4. 各委員会・委員の選出について

社会奉仕 委員：櫛田会員、佐藤（美）会員、
細田会員
職業奉仕 委員：佐藤（久）会員、大野会員
国際奉仕 委員：有我会員
プログラム・広報 委員：松井会員、成枝会員
日台親善会議 副委員長：有我会員

5. 「九州北部豪雨災害支援金」について、各テーブルに募金箱を回すことで承認
6. 池袋RCとの社会奉仕共同プロジェクト進捗状況について、有我会員より説明があり、継続して調査・検討を行うと共に地区補助金を申請することで承認
7. その他／朴さんの「米山梅吉記念館訪問ツアー」には新倉会員が同行することで承認



イニシエーションスピーチ

佐藤久雄会員、大野克美会員

INITIATION SPEECH

新会員の紹介



佐藤久雄会員

入会日 2017年7月5日
 誕生日 1949年9月9日
 推薦会員 佐々木通博・月井雅夫
 事業所 ㈱産経広告社
 北島音楽事務所 アドバイザー
 出身地 福島県相馬市生まれ

私は、高校までを生まれ育った福島県相馬市で過ごし、昭和43年に大学進学により池袋本町の親戚宅での居候生活を始めました。

その後昭和45年には、70年安保反対や大学治安立法粉砕闘争で大学はロックアウトのため、UCLAに1年間語学留学をしました。語学研修のため、ロサンゼルス・サンタモニカの従兄宅に住み、外から日本を見る機会を得ました。ヒッピー族等の生態を観察したり、ベトナム戦争をアメリカ側から観測もでき、マスコミ報道の重要性を実感する経験でした。そういった中で、毎日新聞特派員の大森実氏やTBSの田秀夫氏に大いに影響を受け、当初は商社マンを目指しての上京でしたが、マスコミ界へ方向転換。昭和46年に帰国し、親戚が勤務するNHKやTBSで本格的にアルバイトを始め、NHK『ふるさとの歌まつり』、TBSのドリフターズの番組制作の下働きをメインに、昭和47年の大学卒業まで報道番組特集のスタッフの下働きで縦横無尽にバイト生活に明け暮れていました。

これらの経験や人脈から、電波より活字の重みを感じ、昭和47年に産経新聞社編集局に入社後、主に社公民の野党担当、選挙班、事件等の調査部畑を長く担当し、その間、親戚のNHK事件記者のドンことO氏に20数年間24時間体制で薫陶を頂き、警察・検察庁の大いなる人脈を得ることができました。その中には不思議にも月井会長夫人（三代ちゃん）のお兄様がおられ、知己を得ることになったわけです。また、当時は常にメトロポリタンの「ムーンシャイナ」（当時は竹内様が責任者）で薫陶、毎晩のように池袋夜のクラブツアーでの薫陶でした（大物人物との懇談が展開）。そし

て、ツアーでニアミスしていたのが佐々木通博建築家でした。

産経新聞社を平成26年に定年退職後、アドバイザーとして産経広告社と北島音楽事務所の広報宣伝等を担務し、その他、大野克美会員との特異なご縁もあり、万座温泉「日進館」の顧問も仰せ頂き、動き語る広告塔役もしております。

INITIATION SPEECH

新会員の紹介



大野克美会員

入会日 2017年7月5日
 誕生日 1947年11月18日
 推薦会員 佐々木通博・月井雅夫
 事業所 ㈱日進館 万座ホテル 相談役
 (公益財団法人) 東南アジア文化友好協会 理事長
 出身地 埼玉県毛呂山町生まれ

私は埼玉県毛呂山町に生まれ育ちましたが、高校は板橋区の私立城北高校を卒業しました。昭和42年、法政大学の工学部土木課に入学し、この時アメリカの宣教師が主催する聖書研究会で聖書に出会い、そして、大学時代に池袋にある東京池袋教会で加藤亮一牧師と出会い、加藤牧師より洗礼を受けました。

加藤亮一牧師は太平洋戦争の時インドネシアのアンボン島に派遣され、終戦後、アジアの人々に迷惑をかけたとして、加藤牧師は東南アジア文化友好協会を設立し、「償いの業を」の活動を始めました。日本兵とアジアの地元の婦人との間に生まれた子供や、戦争によって両親を失った子供たちを日本に呼んで、彼らを大学や専門学校で学ばせ、アジアの祖国に戻す活動です。この活動を45年以上続けており、すでに800名以上のアジアからの留学生が祖国に戻っています。この活動を通して、日本とアジアの関係を随分と学ぶことができました。

その後、大学時代の友人の関係で、群馬県の万座温泉で働くことになりました。そのようなご縁から、平成元年には日進館の代表取締役役に就任しました。

また、平成7年には孺恋村の村議会議員に当選し、29年6期目の議員活動を行っています。



8月：会員増強及び拡大月間

減少傾向にある日本のロータリークラブ会員数ですが(2014年より微増傾向)、独自のアイデアと型にはまらない行動力で会員数を増やしているクラブや、新しく立ち上げられたクラブがあります。その秘訣とは？！

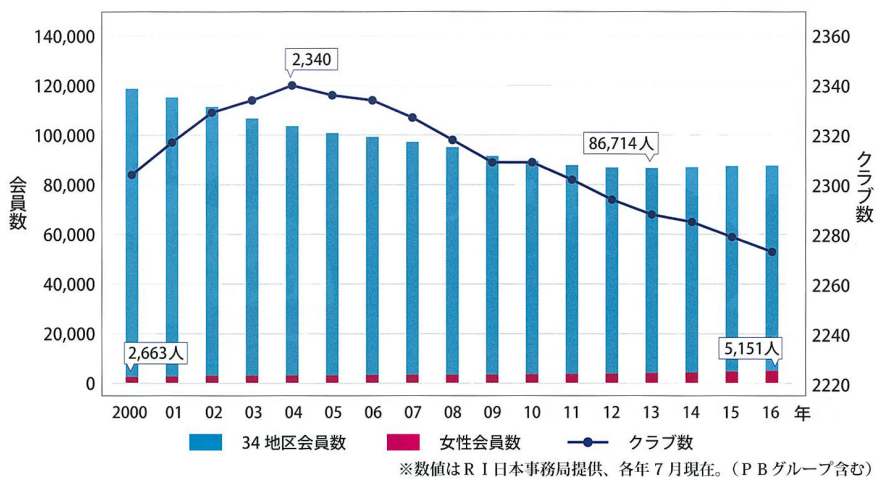
会員増強に成功しているクラブのキーワードをご紹介します。

※詳しくは『ロータリーの友』『ガバナー月信』8月号をご参照ください

「草の根的な努力と“オープン例会”」
 「新入会員を違和感なく仲間としてすぐに受け入れられるクラブに」
 「候補者を炉辺会や例会にご招待」
 「会長の情熱にクラブが一致団結」
 「SNS」を活用して交流
 「クラブ会員全員が新会員」
 「クラブでニュース配信、熱を上げる」
 「若きリーダーをキーメンバーに」
 「3本の矢でロータリーの魅力をPR」

データで見る日本のロータリー

会員数・クラブ数推移



会員数は微増傾向に

2000年以降の日本のロータリーをデータで見ると、クラブ数が2004年をピークに減少傾向にあるのに対し、会員数はこれまでの減少傾向から、2014年より増加傾向に転じています。また、女性の会員数は全体の会員数と比べるとその割合はまだわずかですが、着実に増えています。

さらに、創立クラブ数と脱会クラブ数を見ると、近年、脱会クラブの数が減少傾向にあることが分かります。

創立クラブ数と脱会クラブ数

